



## testo 外付け排ガスクーラー

取扱説明書



---

# 目次

<b>1</b>	<b>安全と廃棄について</b> .....	<b>3</b>
1.1	シンボルと表記規則 .....	3
1.2	安全に使用していただくために .....	3
1.3	廃棄について .....	4
1.4	モバイルバッテリーの使用 .....	4
<b>2</b>	<b>装置について</b> .....	<b>5</b>
<b>3</b>	<b>使用方法</b> .....	<b>6</b>
<b>4</b>	<b>メンテナンス</b> .....	<b>9</b>
<b>5</b>	<b>テクニカルデータ</b> .....	<b>10</b>
<b>6</b>	<b>アクセサリとスペアパーツ</b> .....	<b>11</b>

# 1 安全と廃棄について

## 1.1 シンボルと表記規則

表示	説明
	備考：基本情報または詳細情報
1 2 ...	作業において複数の手順がある場合は、必ず順序を守ってください。
▶	作業の結果
✓	前提条件

## 1.2 安全に使用していただくために

- 装置本体、電源、配線に損傷が見つかった場合はただちに使用を中止してください。
- 絶縁していない通電部品に接触させる測定は避けてください。
- Testo純正品以外の部品は使用できません。
- 取扱説明書に記載されていないメンテナンスや修理を、本機に行わないでください。また、作業際には定められた手順を必ず守ってください。
- この説明書に記載されていないメンテナンス作業は、専門教育を受けたサービス技術者以外が行うことはできません。
- センサー/プローブの温度表示は、あくまでセンサーの測定範囲内での使用に限られます。高温に対応できる旨が明記されている場合を除き、ハンドルとケーブルを 70°C (158° F) 以上の場所におかないでください。
- 密閉されていない、または破損したバッテリーは使用できません。
- 梱包材にしまっておく保管する際は、先に凝縮水容器を完全に空にしてください。

### 1.3 廃棄について

- 本機を処分する際は、電子機器のリサイクルを心がけてください（ご使用地域の法令に従ってください）。もしくは、廃棄する製品をTestoまでご返送ください。
- 故障したバッテリーや空になったバッテリーは、ご使用地域の規則にならって処分してください。

### 1.4 モバイルバッテリーの使用



モバイルバッテリーは本製品には含まれず、Testoでは販売しておりません。使用可能なモバイルバッテリーは、定められた規則に適合し、かつ以下の要件を満たしたものに限られます。

出力電流：5 VDC、最低3 A

出力電流が低い装置は使用しないでください。過負荷となる恐れがあります。

#### 注意

**他の機器のUSBポートでは使用できません。**

モバイルバッテリー用アダプターケーブル（0449 0131）を接続した外付け式ガス処理装置は、他のUSBポート（ラップトップデバイスやPCなど）には決してつなげないでください。破損の恐れがあります。

#### 注意

**外付け排ガスクーラーの故障に注意**

外付け排ガスクーラーは、必ず付属のアダプターケーブルでモバイルバッテリーに接続してください。断面積が小さいケーブルは故障の原因となります。

## 2 装置について

測定対象となるガスに外付け排ガスクーラーを使うことで、排ガスに影響を及ぼしやすい水蒸気（測定結果の希薄化）を外部に逃がし、最低限に抑えます。こうしてガス流路で水溶性の排ガスが流れ出すのをできる限り少なくし、測定結果の精度をより高めます。容器に回収された凝縮水は、ロッククリップを開くと排水ホースから排出されます。

### 装置 / 操作部 各部の名称



- 1 測定器接続部
- 2 燃焼排ガスピローブ
- 3 ペルティエ式冷却ユニット
- 4 ステータス表示LED
- 5 ファン
- 6 キャップ
- 7 ロッククリップ

### ステータス表示LED

緑	設定温度に達しています。測定開始準備完了。
オレンジ	冷却中。設定温度には達していません。
赤	エラー発生。電源を切ってから入れ直すか、Testoサービススタッフにご相談ください。

## 3 使用方法



内容量の監視が行われなため、本製品から目を離して長時間使用することはお止めください。燃焼排ガス分析計を別途用意することで、予想外の凝縮水に対応できます。



生ガスに含まれる塩化水素 (HCl) の割合が高くなる場合は、本製品を生ガス側で使用することができません。ごみや石炭を燃やす時にこの条件が当てはまることもあるため、そのような場合は必ずクリーンガス側で製品を使用してください。



測定器の換気口を塞がないでください。

- 1 排ガス出口と測定器を接続します。

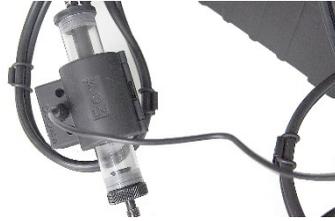


- 2 排ガス入口とプローブを接続します。



ホースケーブルは180° に曲げて使用しないでください。

- 3 電源を外付け排ガスクーラーに接続します。



- 4 電源装置 (0554 8808) またはモバイルバッテリーに接続します。



LEDがオレンジ色に点灯し、設定温度まで冷却します。

- 必要時応じてモバイルバッテリーをOリング(別売)で固定します。



- 6 ロッククリップを閉じて密閉します。



ガス処理装置の動作位置が $30^{\circ}$ 以上傾いていることを確認してください。この傾斜角度が守られないと、凝縮水が冷却ユニットに接触して冷却能力が低下します。

### 3 使用方法



- 7 | 測定器で気密性試験を実施します。詳しくは testo 350 (0970 3510) の取扱説明書5.5.2章「ガス流路試験」をご覧ください。
- 8 | LEDが緑色に点灯：設定温度に到達し、測定を開始することができます。



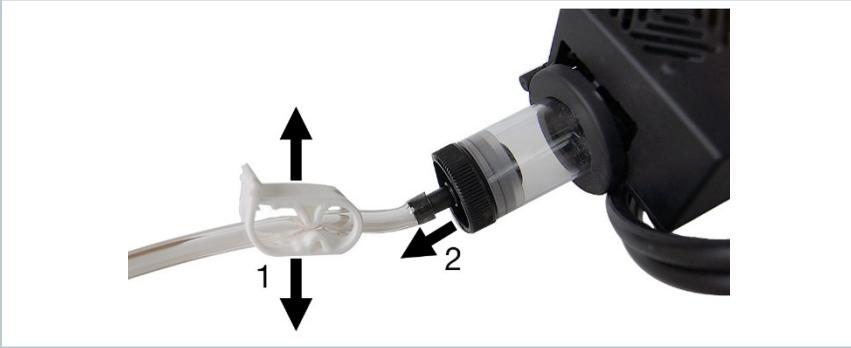
凝縮水は最大容量を決して超えないようにしてください。超過した凝縮水によって性能の低下を招いたり、凝縮水が装置に侵入する恐れがあります。



S02/NO<sub>x</sub>（二酸化硫黄/窒素酸化物）を正確に測定するには、加熱式 S02lowセット(0563 2251) または非加熱式 S02lowセット(0563 1251) の使用を推奨します。

## 4 メンテナンス

### 凝縮水容器を空にする



- 1 装置を保管する時は、先にロッククリップ (1) を完全に開いて凝縮水容器を空にしてください。



凝縮水容器のキャップ (2) を外すと、中身を完全に排出しやすくなります。

### ▲ 注意

凝縮水は酸性の場合があります  
手の火傷に十分注意してください

- 凝縮水を排出する際は、耐酸性の安全手袋、保護眼鏡、上衣を着用してください。

- 2 装置を保管場所に置くか、専用バッグに収納します。



装置を収納袋にしまう前に、必ず水滴を完全に乾かしてください。

## 5 テクニカルデータ

特性	値
ハウジング	ABS樹脂製
特筆すべき特性	燃焼性UL94規格
寸法（幅 x 高さ x 奥行）	100 mm x 558 mm x 70 mm
質量	550 g
保護等級	IP 30
保管温度	-20 ~ +50 ° C
使用温度	-5 ~ +50 ° C
湿度	5 ~ 95 %RH
環境圧力範囲	600~1100 hPa Pabs
排ガス中の最大超過圧力	測定器の上限を順守
入力電圧	5 VDC; 3 A
モバイルバッテリーの仕様	USB 5 V電源 最小出力 3 A
冷却温度	制御温度 10 ° C（環境により最低10 ° C）
露点温度	最低10K（露点距離）
測定時間/バッテリー寿命	testo 350 - 2時間（60 ° C、流量 1l/分） - 3時間（45 ° C、流量 1l/分）
応答時間の延長	非水溶性ガス：5 秒以下
その他の基本条件	testo 340、testo 350、燃焼排ガスペローブと併用可能
EMC適合性	EN 50270 産業を対象とした要件（タイプ2）

## 6 アクセサリとスペアパーツ

説明	製品番号
電源 5 VDC/ 4 A	0554 8808
アダプターケーブル	0449 0131
締め付け0リング (2個)	0135 0380
固定用チェーン	0554 9356
収納バッグ	0516 0002

